

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)沼津大岡計画(分譲マンション)	階数	地上7F
建設地	沼津市大岡字六反田2246番6の一	構造	RC造
用途地域	準住居地域、第一種住居地域、防火	平均居住人員	263 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2019年2月18日
敷地面積	2,570 m ²	作成者	鈴木 徹郎
建築面積	1,209 m ²	確認日	
延床面積	5,871 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果である。 ・快適な住空間を形成するために建築物の環境品質向上に取り組んでいる。 ・エネルギー消費の低減や住環境向上のために建築物の環境負荷低減性に取り組んでいる。		その他 特になし。
Q1 室内環境 採光や通風に優れており、内装にはF☆☆☆☆の建材を使用して、入居者にとって快適で健康的な住空間の形成を目指している。	Q2 サービス性能 高い耐震性と共に、内外の仕上げ材や設備機器類は長寿命のものを採用して、建築物全体の耐久性向上を図っている。	Q3 室外環境(敷地内) 建築物の形態や色彩に配慮し、植樹帯を積極的に設けて地域の景観向上に努めている。
LR1 エネルギー 外皮の熱性能の向上やLED照明など高効率な設備機器を採用してエネルギー消費の削減を図っている。	LR2 資源・マテリアル 環境に悪影響を及ぼさないよう汚染物質を含まない材料の採用に努めている。	LR3 敷地外環境 交通問題や光害問題などの周辺環境へ及ぼす悪影響の低減に取り組んでいる。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される